

『*Karaden for Salesforce* 初期設定マニュアル』

2024年12月19日
NTTコム オンライン・マーケティング・ソリューション株式会社

目次

| | |
|----------------------------|----|
| 1. 前提条件・本書の説明範囲 | 3 |
| 1.1. 前提条件 | 3 |
| 1.2. 本書の説明範囲 | 3 |
| 2. 初期設定手順 | 4 |
| 2.1. リモートサイト設定 | 5 |
| 2.2. レイアウト設定(リード) | 7 |
| 2.3. レイアウト設定(取引先責任者) | 15 |
| 2.4. レイアウト設定(キャンペーン) | 23 |
| 2.5. バッチ設定 | 27 |
| 2.6. ユーザー権限設定 | 30 |
| 2.7. SMS 設定の編集(認証設定) | 33 |
| 3. 問合せ先 | 36 |
| 4. 改訂履歴 | 37 |

1. 前提条件・本書の説明範囲

1.1. 前提条件

・以下から『トライアル&商用申込マニュアル』を入手し、その手順に従って申込を進め、その作業の中で本書(初期設定マニュアル)をご利用ください。

AppExchange ストアで「Karaden for Salesforce」のページを開きます。

<https://appexchangeip.salesforce.com/appxListingDetail?listingId=3ed34026-4ffb-439f-af59-f3c7f7a29426>

AppExchange ストア下部の「詳細」を押下し、さらに下部へスクロールします。

「リソース & ドキュメント」から 『トライアル&商用申込マニュアル』と『本書(初期設定マニュアル)』をダウンロードできます。



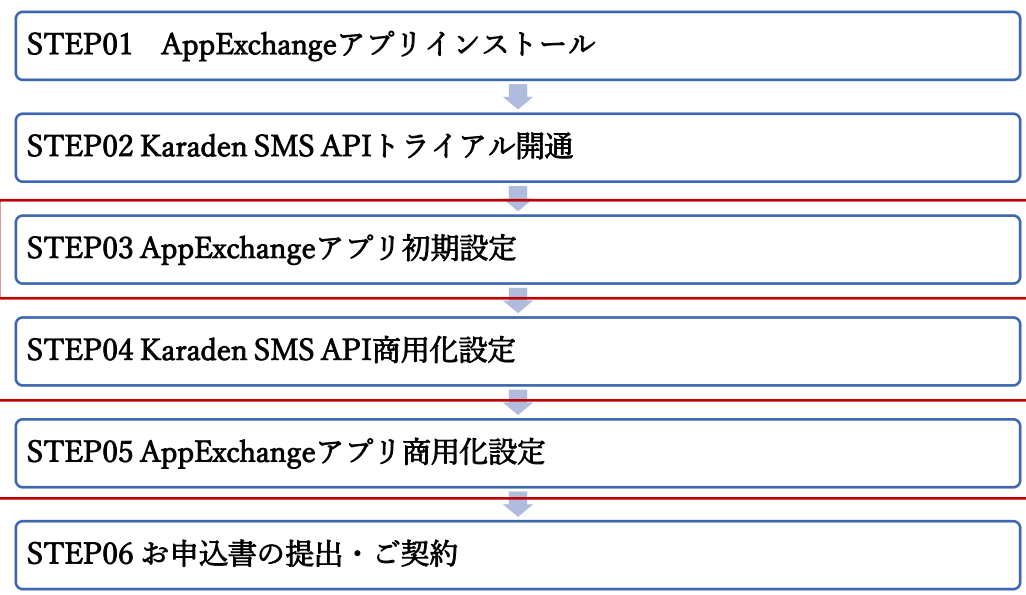
・アプリインストールおよび初期設定は Salesforce の「システム管理者」で実行してください。そのほかのユーザーで実行した場合、適切な権限の割り当てがないとエラーとなる場合があります。

1.2. 本書の説明範囲

Karaden for Salesforce のお申込みステップは以下の通りです。

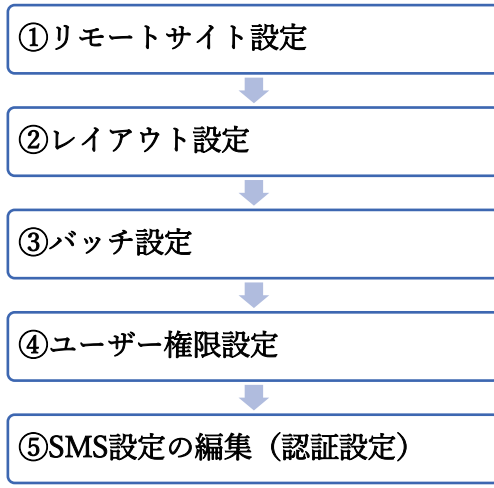
本書では、Salesforce 組織における、AppExchange アプリの設定手順をご案内します。

トライアル(Sandbox)環境、商用環境どちらの設定でもお使いいただけます。



2. 初期設定手順

Salesforce 環境で、以下の初期設定が必要です。



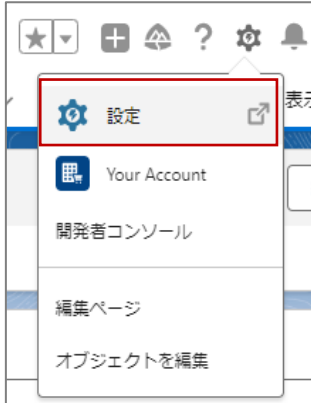
- **リモートサイト設定**
お客様の Salesforce 組織から Karaden API の URL にアクセスできるようにします。
- **レイアウト設定**
お客様の Salesforce 組織のオブジェクトへ、SMS 送信ボタン等を配置します。
- **バッチ設定**
SMS 予約送信、SMS 結果取得のバッチ処理をスケジューリングします。
- **ユーザー権限設定**
SMS 送信を行う Salesforce のユーザーに、「KaradenSMS ユーザ(manager もしくは user)」の権限セットを付与します。
- **SMS 設定の編集**
Karaden SMS API への接続のため認証情報を設定します。

2.1. リモートサイト設定

各設定は Karaden をインストールした Salesforce にログインして行います。

2.1.1. 設定画面の「リモートサイトの設定」を開く

① 設定画面を開く



② 「リモートサイトの設定」を開く



2.1.2. 新規リモートサイトの登録

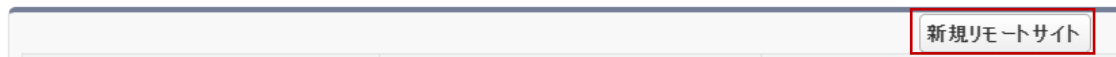
① 新規リモートサイトの登録画面を開く 「新規リモートサイト」ボタンを押下する。

すべてのリモートサイト

組織が Salesforce.com から呼び出すことのできる Web アドレス一覧です。別の Web アドレスを追加するには、[

ビュー:

A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q



② リモートサイトの編集

以下の値を入力します。

| No | 項目名 | 必須 | 設定値・チェック有無 |
|----|-----------------|----|------------------------|
| 1 | リモートサイト名 | ○ | KaradenSMS |
| 2 | リモートサイトの URL | ○ | https://prg.karaden.jp |
| 3 | プロトコルセキュリティの無効化 | | チェック OFF |
| 4 | 説明 | | (任意入力) |
| 5 | 有効 | ○ | チェック ON |

リモートサイトの編集 保存 保存 & 新規 キャンセル

リモートサイト名

リモートサイトの URL

プロトコルセキュリティの無効化 ⓘ

説明

有効

保存 保存 & 新規 キャンセル

③ リモートサイトの保存

「保存」ボタンを押下します。

保存 保存 & 新規 キャンセル

入力した値が正しく反映されていることを確認します。

リモートサイトの URL に誤りがあると SMS 送信がエラーとなるためご注意ください。

リモートサイトの詳細 このページ

リモートサイトの詳細 編集 削除 コピー

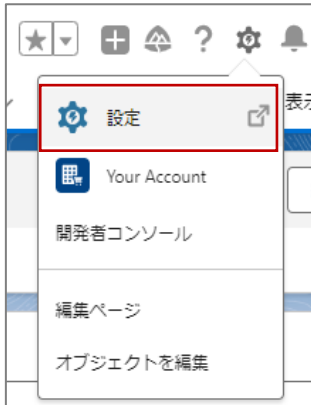
| | | | |
|-----------------|---|-----|---|
| リモートサイト名 | KaradenSMS | 更新者 | karadentest enterprise1, 2024/04/09 21:49 |
| リモートサイトの URL | https://prg.karaden.jp | | |
| プロトコルセキュリティの無効化 | <input type="checkbox"/> | | |
| 説明 | KaradenSMS用 | | |
| 有効 | <input checked="" type="checkbox"/> | | |
| 作成者 | karadentest enterprise1, 2024/04/09 21:49 | | |

編集 削除 コピー

2.2. レイアウト設定(リード)

2.2.1. 「リード」のページレイアウトを開く

① 設定画面を開く



② 「オブジェクトマネージャー」の「リード」を開く



2.2.2. 「個別 SMS 送信」ボタンの追加

① 「ページレイアウト」を開く



② 「リード レイアウト(Lead Layout)」を開く



- ③ 「Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクション」の「定義済みアクションを上書き」を開く

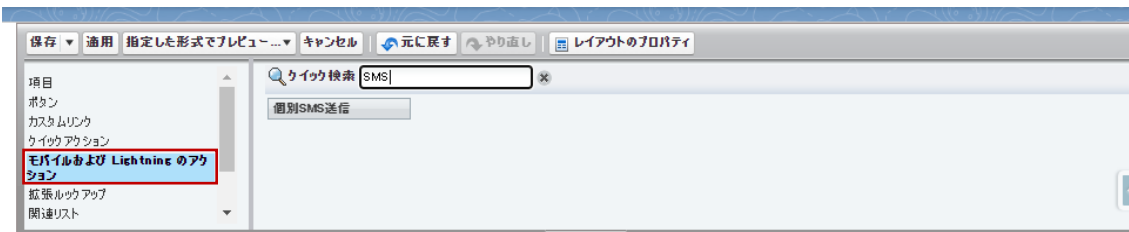
※リードのオブジェクトマネージャー画面で下にスクロールすると該当のリンクがあります。

※すでに該当のボタン一覧が表示されている場合はこの手順は不要です。



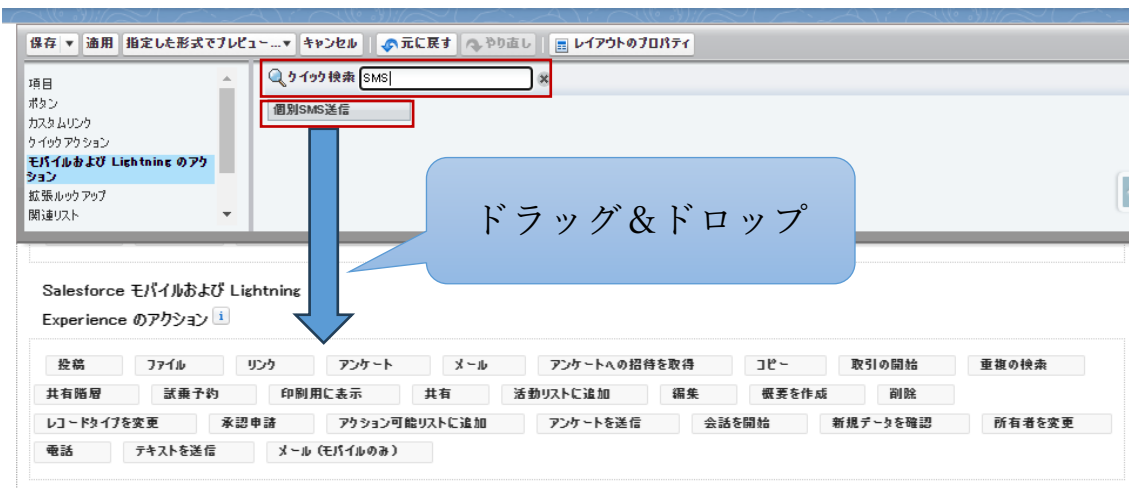
2.2.3. 「モバイルおよび Lightning のアクション」の追加

- ① 「モバイルおよび Lightning のアクション」を選択



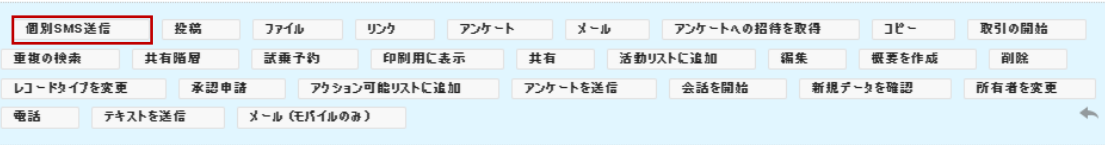
- ② 個別 SMS 送信ボタンの配置

クイック検索に「SMS」と入力し、個別 SMS 送信を選択し、ドラッグ & ドロップします。

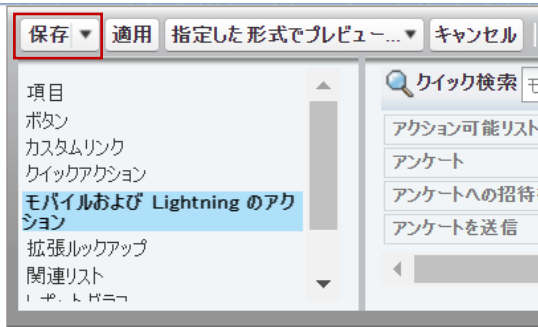


- ③ 個別 SMS 送信ボタンの確認

個別 SMS 送信が追加されたことを確認します。

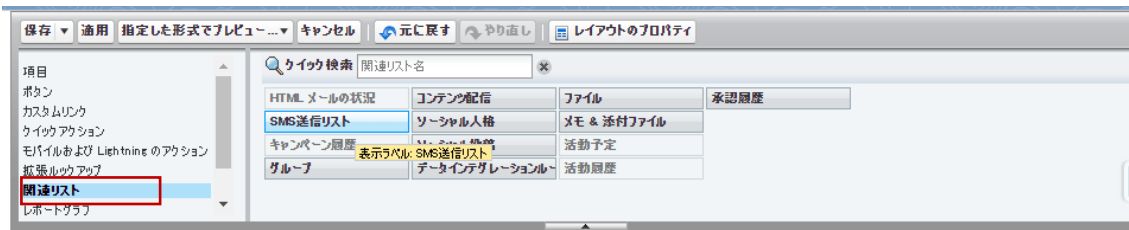
Salesforce モバイルおよび Lightning
Experience のアクション


④ 「保存」ボタンを押下



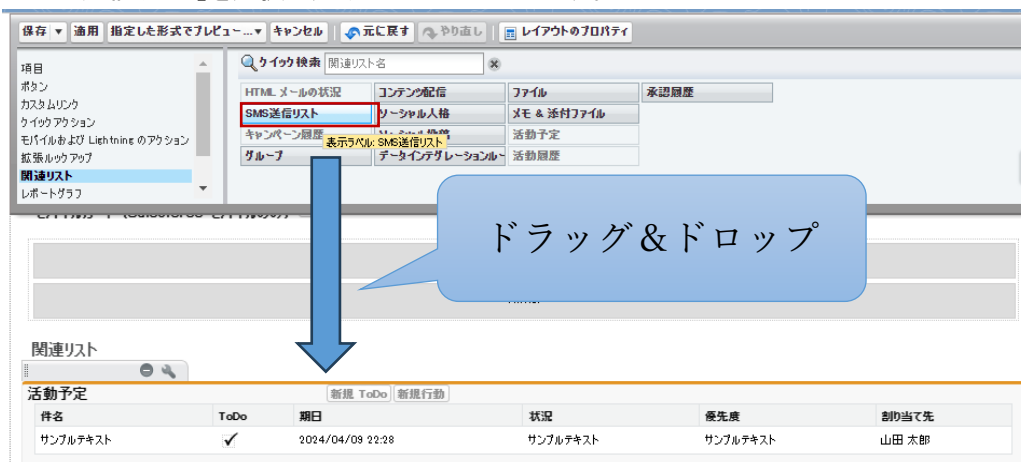
2.2.4. 関連リスト「SMS 送信リスト」の追加

① リードのページレイアウト画面で「関連リスト」を選択

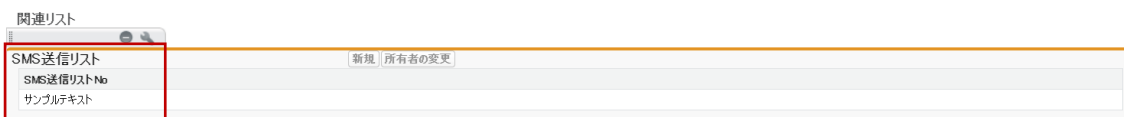


② SMS 送信リストの追加

「SMS 送信リスト」を選択し、ドラッグ&ドロップします。



③ SMS 送信リストが関連リストに追加されたことを確認

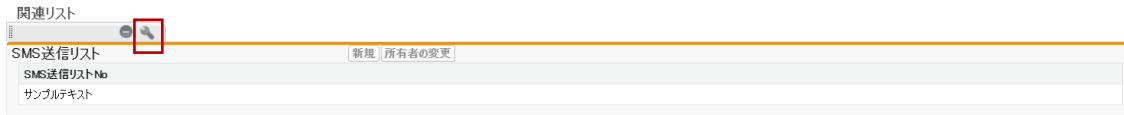


④ SMS 送信リストの項目設定

※任意の設定項目です。

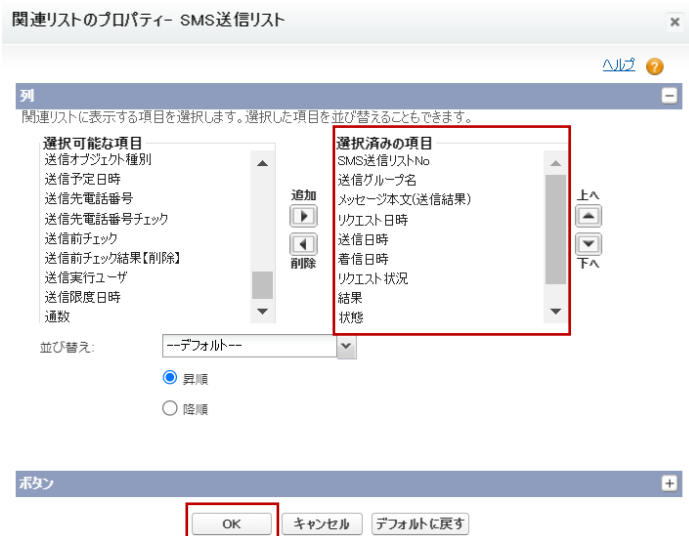
設定いただくと、各オブジェクトの画面で送信履歴を確認できるようになり便利です。

関連リストの設定アイコンを開きます。

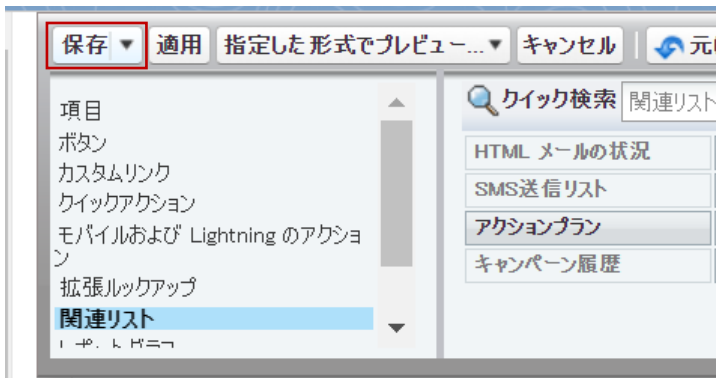


選択済みの項目に、以下項目を設定し、「OK」を押下します。

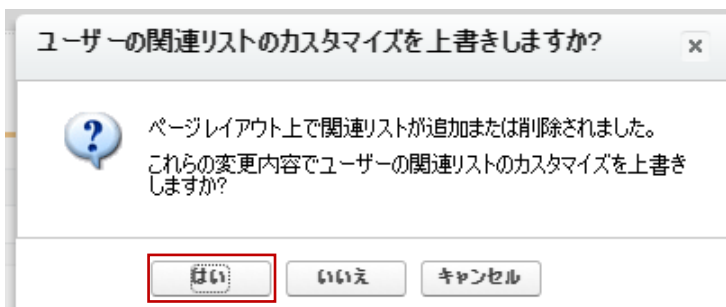
- SMS 送信リスト No
- 送信グループ名
- メッセージ本文(送信結果)
- リクエスト日時
- 送信日時
- 着信日時
- リクエスト状況
- 結果
- 状態
- 送達結果 ※以下画像に写っていないためご注意ください。



⑤ 「保存」ボタンを押下



- ⑥ 確認メッセージが出た場合は「はい」を押下

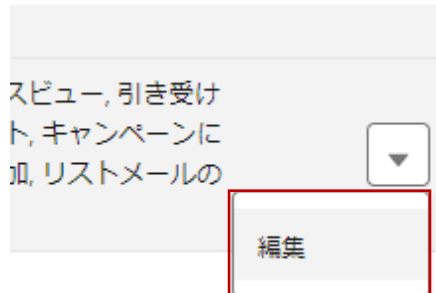


2.2.5. 「グループSMS送信」ボタンの追加

- ① リードのオブジェクトマネージャーから「リストビューボタンレイアウト」を開く



- ② リストビューのメニューを開き「編集」を押下



③ 「グループ SMS 送信」を選択し「追加」を押下

所有者を変更 [ChangeOwner]
 キャンペーンに追加 [AddToCampaign]
 インポート [Import]
 キャンペーンに追加 [MassAddToCampaign]
 引き受ける [MassAccept]
 状況の変更 [MassChangeStatus]
 所有者の変更 [MassChangeOwner]
 活動リストに追加 [MassCreateCallList]
 リストメールの送信 [SendListEmailAction]
 印刷用に表示 [PrintableView]
 アクション可能リストに追加 [MassAddToActionableList]

カスタムボタン

利用可能なボタン: グループSMS送信

選択したボタン: --なし--

追加

削除

上へ

下へ

カスタムボタン

利用可能なボタン: --なし--

選択したボタン: グループSMS送信

追加

削除

上へ

下へ

④ 「保存」を押下

Lightning Experience でのリストビューアクション

新規クイックアクション

保存 キャンセル

2.2.6. 「携帯」項目への参照権限付与

※通常は不要ですが、お客様のカスタマイズで「電話」が参照不可となっている場合、そちらにも同等の設定が必要です。

① リードのオブジェクトマネージャーから「項目とリレーション」を開く

設定 > オブジェクトマネージャー
リード

詳細

項目とリレーション
25+ 件の項目 (項目の表示ラベル順)

項目の表示ラベル ▲ 項目名 データ型

| 項目の表示ラベル | 項目名 | データ型 |
|-------------|------------------|----------|
| Data.com キー | Jigsaw | テキスト(20) |
| Fax | Fax | Fax |
| Fax 送信除外 | HasOptedOutOfFax | チェックボックス |
| Web サイト | Website | URL(255) |
| メール | Email | メール |

② 「携帯」を開く

詳細

項目とリレーション
30 件の項目 (項目の表示ラベル順)

項目の表示ラベル ▲ 項目名 データ型

| 項目の表示ラベル | 項目名 | データ型 |
|-----------|-------------------|-----------|
| 年間売上 | AnnualRevenue | 通貨(18, 0) |
| 役職 | Title | テキスト(128) |
| 従業員数 | NumberOfEmployees | 数値(8, 0) |
| 性同一性 | GenderIdentity | 選択リスト |
| 携帯 | MobilePhone | 電話 |

③ 「項目レベルセキュリティの設定」を押下

携帯

リード項目に戻る

編集 **項目レベルセキュリティの設定** 項目アクセス許可の参照

項目の設定情報

| | |
|------------|--------|
| 項目の表示ラベル | 携帯 |
| データ型 | 電話 |
| ヘルプテキスト | |
| 説明 | |
| データ所有者 | |
| 項目の利用状況 | Active |
| データ機密度 | |
| コンプライアンス分類 | |

④ 「参照可能」をチェック

全項目に「参照可能」のチェックがついたことを確認します。

| プロフィール別 項目レベルセキュリティ | <input checked="" type="checkbox"/> 参照可能 | <input type="checkbox"/> 参照のみ |
|--|--|-------------------------------|
| Analytics Cloud Integration User | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Analytics Cloud Security User | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Minimum Access - API Only Integrations | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Minimum Access - Salesforce | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Partner Community Login User | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Partner Community User | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Read Only | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| システム管理者 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ソリューション管理者 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| マーケティングユーザー | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 契約管理者 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 標準ユーザー | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

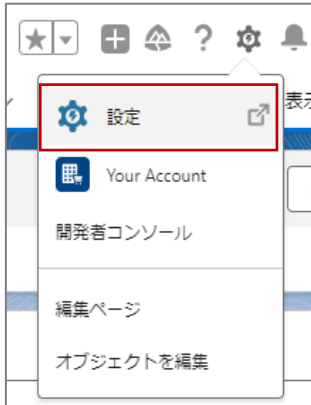
⑤ 「保存」を押下

| | | | |
|----------|----|----|-------|
| | | 保存 | キャンセル |
| 項目の表示ラベル | 携帯 | | |
| データ型 | 電話 | | |

2.3. レイアウト設定(取引先責任者)

2.3.1. 「取引先責任者」のページレイアウトを開く

① 設定画面を開く

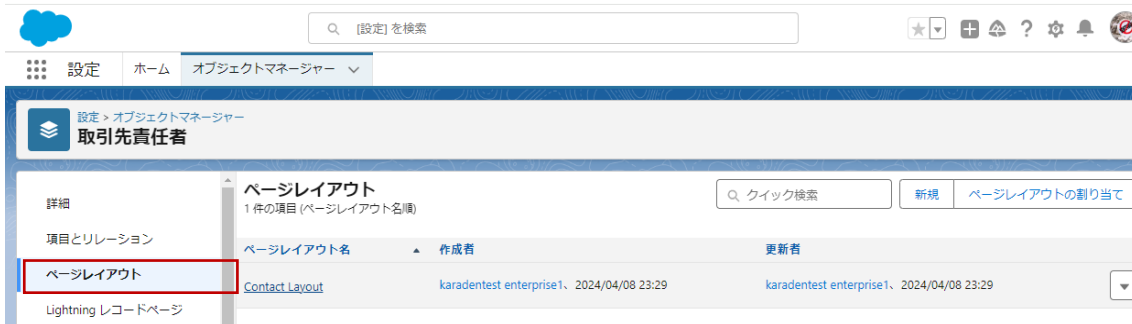


② 「オブジェクトマネージャー」の「取引先責任者」を開く

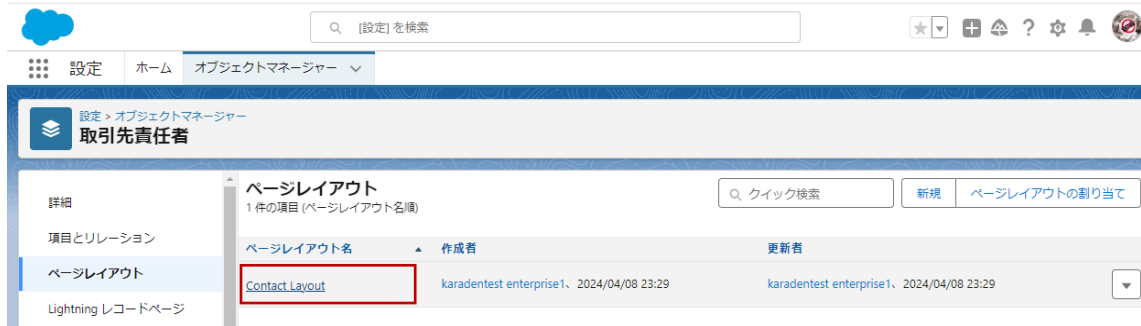


2.3.2. 「個別 SMS 送信」ボタンの追加

① 「ページレイアウト」を開く



② 「取引先責任者 レイアウト(Contact Layout)」を開く



③ 「Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクション」の「定義済みアクションを上書き」を開く

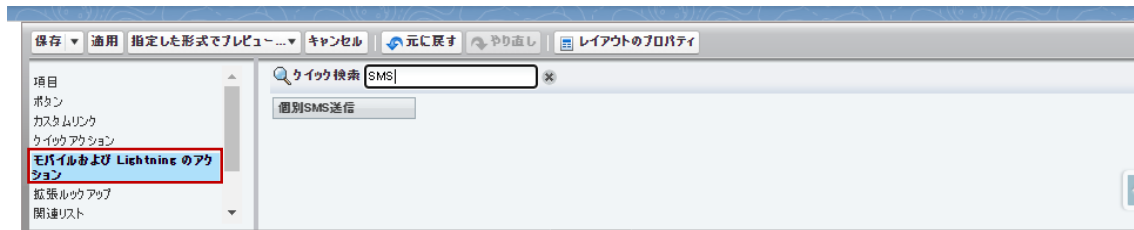
※取引先責任者のオブジェクトマネージャー画面で下にスクロールすると該当のリンクがあります。

※すでに該当のボタン一覧が表示されている場合はこの手順は不要です。



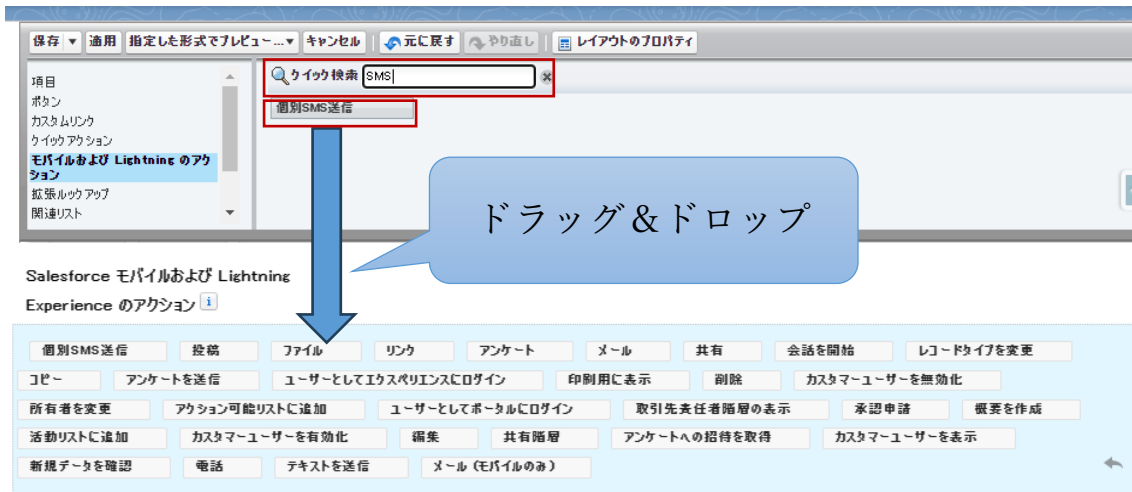
2.3.3. 「モバイルおよび Lightning のアクション」の追加

① 「モバイルおよび Lightning のアクション」を選択



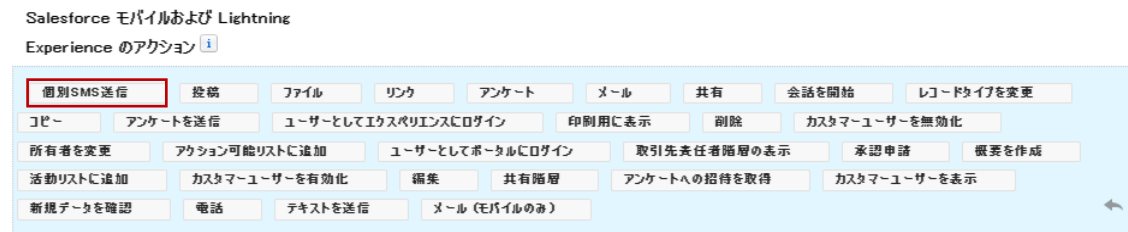
② 個別 SMS 送信ボタンの配置

クイック検索に「SMS」と入力し、個別 SMS 送信を選択し、ドラッグ & ドロップします。

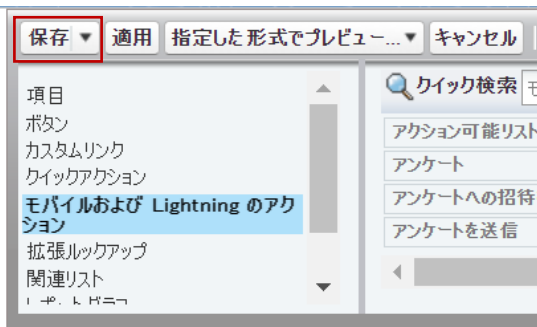


③ 個別 SMS 送信ボタンの確認

個別 SMS 送信が追加されたことを確認します。

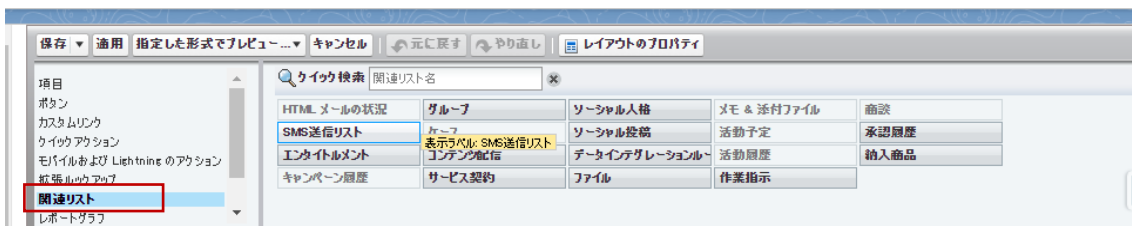


④ 「保存」ボタンを押下



2.3.4. 関連リスト「SMS 送信リスト」の追加

① リードのページレイアウト画面で「関連リスト」を選択

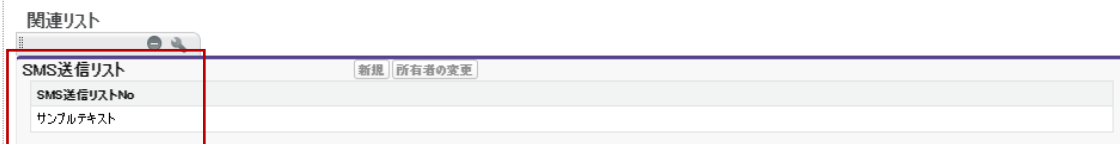


② SMS 送信リストの追加

「SMS 送信リスト」を選択し、ドラッグ & ドロップします。



③ SMS 送信リストが関連リストに追加されたことを確認

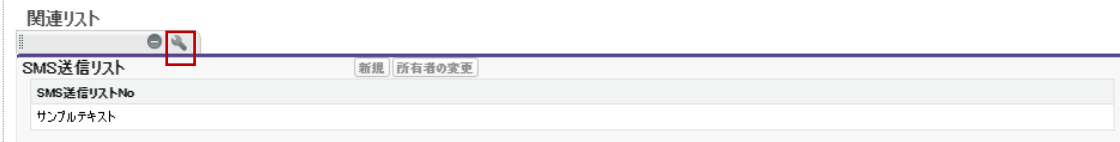


④ SMS 送信リストの項目設定

※任意の設定項目です。

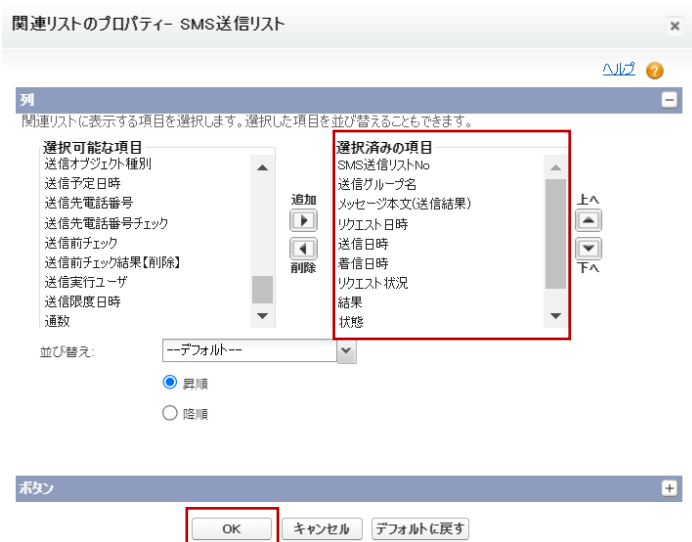
設定いただくと、各オブジェクトの画面で送信履歴を確認できるようになり便利です。

関連リストの設定アイコンを開きます。

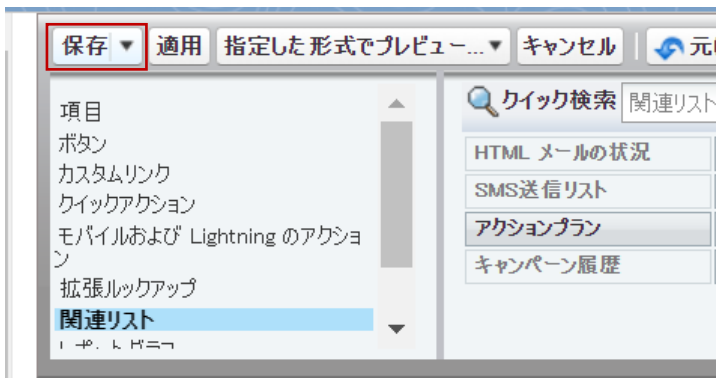


選択済みの項目に、以下項目を設定し、「OK」を押下します。

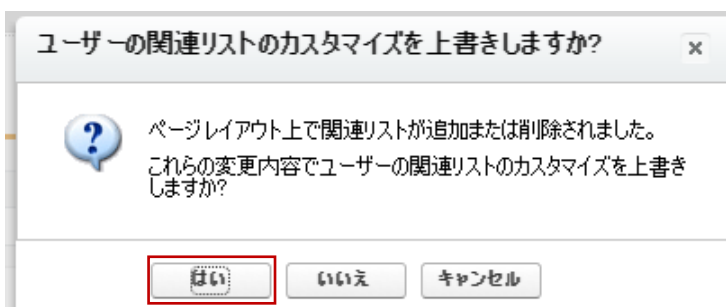
- SMS 送信リスト No
- 送信グループ名
- メッセージ本文(送信結果)
- リクエスト日時
- 送信日時
- 着信日時
- リクエスト状況
- 結果
- 状態
- 送達結果 ※以下画像に写っていないためご注意ください。



⑤ 「保存」ボタンを押下



⑥ 確認メッセージが出た場合は「はい」を押下

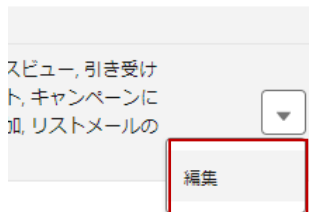


2.3.5. 「グループSMS送信」ボタンの追加

- ① 取引先責任者のオブジェクトマネージャーから「リストビューボタンレイアウト」を開く



② リストビューのメニューを開き「編集」を押下



③ 「グループ SMS 送信」を選択し「追加」を押下



④ 「保存」を押下

Lightning Experience でのリストビューアクション

新規クイックアクション

保存 キャンセル

2.3.6. 「携帯」項目への参照権限付与

※通常は不要ですが、お客様のカスタマイズで「電話」が参照不可となっている場合、そちらにも同等の設定が必要です。

① 取引先責任者のオブジェクトマネージャーから「項目とリレーション」を開く

設定 > オブジェクトマネージャー
取引先責任者

詳細

項目とリレーション
32+ 件の項目 (項目の表示ラベル順)

| 項目の表示ラベル | 項目名 | データ型 |
|-------------|------------------|----------|
| Data.com キー | Jigsaw | テキスト(20) |
| Fax | Fax | Fax |
| Fax 送信除外 | HasOptedOutOfFax | チェックボックス |
| その他の電話 | OtherPhone | 電話 |
| アシスタント | AssistantName | テキスト(40) |

② 「携帯」を開く

詳細

項目とリレーション
33 件の項目 (項目の表示ラベル順)

クイック検索 新規

| 項目の表示ラベル | 項目名 | データ型 |
|----------|----------------|-----------|
| 役職 | Title | テキスト(128) |
| 性同一性 | GenderIdentity | 選択リスト |
| 携帯 | MobilePhone | 電話 |

③ 「項目レベルセキュリティの設定」を押下

取引先責任者項目
携帯
[取引先責任者項目に戻る](#)

編集 項目レベルセキュリティの設定 項目アクセス許可の参照

項目の設定情報

| | |
|------------|----|
| 項目の表示ラベル | 携帯 |
| データ型 | 電話 |
| ヘルプテキスト | |
| 説明 | |
| データ所有者 | |
| 項目の利用状況 | |
| データ機密度 | |
| コンプライアンス分類 | |

④ 「参照可能」をチェック

全項目に「参照可能」のチェックがついたことを確認します。

| プロファイル別 項目レベルセキュリティ | <input checked="" type="checkbox"/> 参照可能 | <input type="checkbox"/> 参照のみ |
|--|--|-------------------------------|
| Analytics Cloud Integration User | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Analytics Cloud Security User | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Minimum Access - API Only Integrations | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Minimum Access - Salesforce | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Partner Community Login User | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Partner Community User | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Read Only | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| システム管理者 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ソリューション/管理者 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| マーケティングユーザー | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 契約 管理者 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 標準ユーザー | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

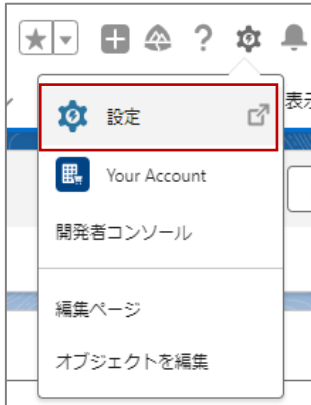
⑤ 「保存」を押下

| | |
|---|----|
| <input checked="" type="button" value="保存"/> <input type="button" value="キャンセル"/> | |
| 項目の表示ラベル | 携帯 |
| データ型 | 電話 |

2.4. レイアウト設定(キャンペーン)

2.4.1. 「キャンペーン」のページレイアウトを開く

① 設定画面を開く

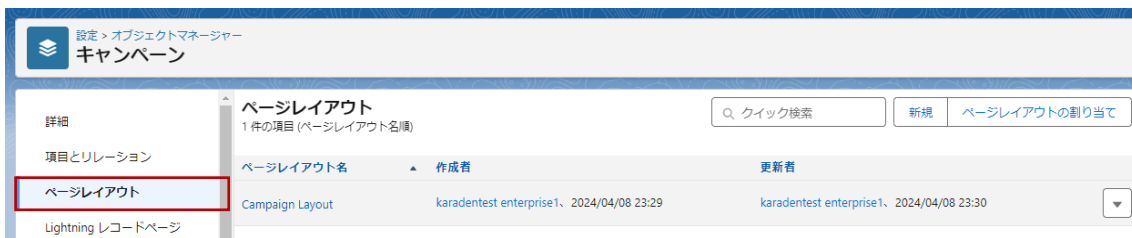


② 「オブジェクトマネージャー」の「キャンペーン」を開く

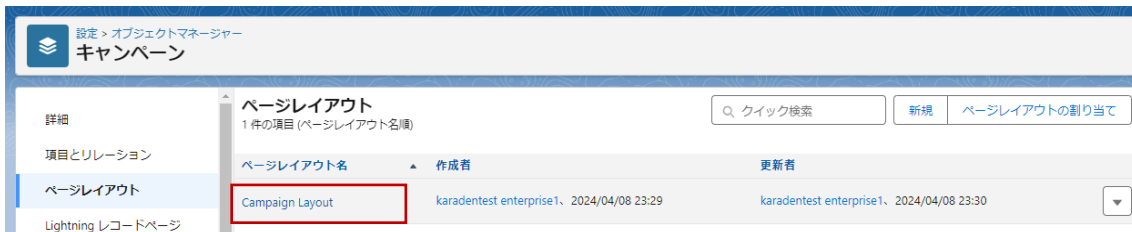


2.4.2. 「グループSMS送信」ボタンの追加

① 「ページレイアウト」を開く



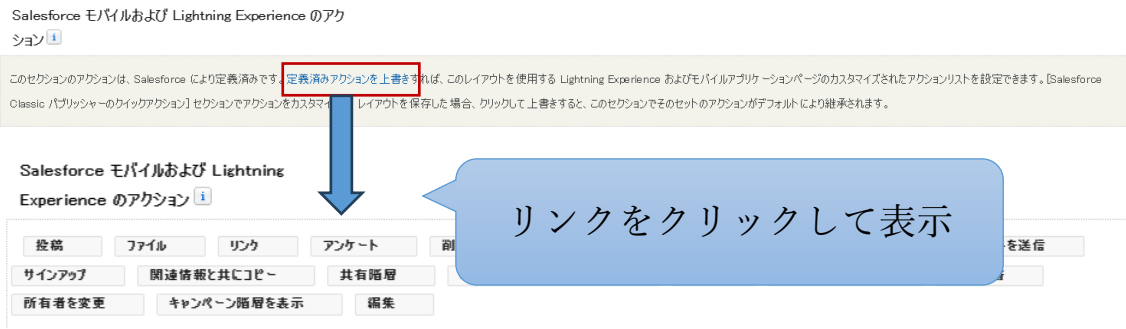
② 「キャンペーン レイアウト(Campaign Layout)」を開く



- ③ 「Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクション」の「定義済みアクションを上書き」を開く

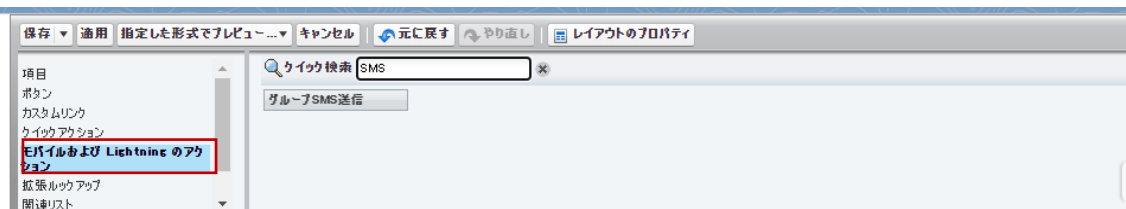
※取引先責任者のオブジェクトマネージャー画面で下にスクロールすると該当のリンクがあります。

※すでに該当のボタン一覧が表示されている場合はこの手順は不要です。



2.4.3. 「モバイルおよびLightnig のアクション」の追加

- ① 「モバイルおよび Lightnig のアクション」を選択



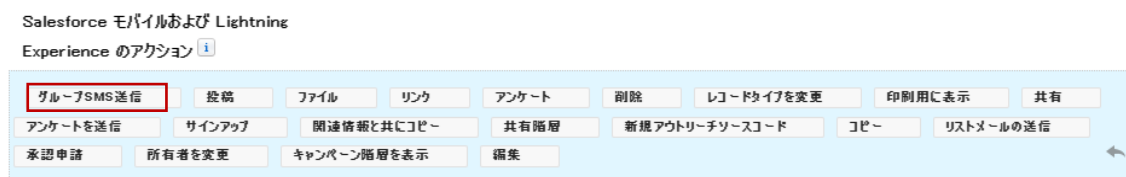
- ② グループ SMS 送信ボタンの配置

クイック検索に「SMS」と入力し、「グループ SMS 送信」を選択し、ドラッグ&ドロップします。

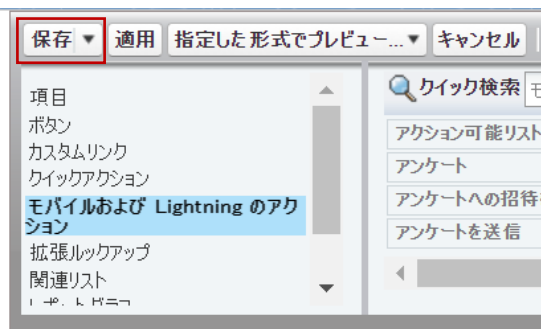


- ③ グループ SMS 送信ボタンの確認

グループ SMS 送信が追加されたことを確認します。



- ④ 「保存」ボタンを押下



2.4.4. 「携帯」項目への参照権限付与

※通常は不要ですが、お客様のカスタマイズで「電話」が参照不可となっている場合、そちらにも同等の設定が必要です。

① キャンペーンメンバーのオブジェクトマネージャーから「項目とリレーション」を開く

※キャンペーンではなくキャンペーンメンバーですのでご注意ください。

| 項目の表示ラベル | 項目名 | データ型 | 制御項 |
|----------|--------------------|--------------|-----|
| Fax | Fax | Fax | |
| Fax 送信除外 | HasOptedOutOfFax | チェックボックス | |
| キャンペーン | CampaignId | 参照関係(キャンペーン) | |
| メール | Email | メール | |
| メール送信除外 | HasOptedOutOfEmail | チェックボックス | |
| リード | LeadId | 参照関係(リード) | |

② 「携帯」を開く

| 項目の表示ラベル | 項目名 | データ型 |
|----------|-------------|-----------|
| 国 | Country | テキスト(80) |
| 姓 | LastName | テキスト(80) |
| 市区郡 | City | テキスト(40) |
| 役職 | Title | テキスト(128) |
| 携帯 | MobilePhone | 電話 |

③ 「項目レベルセキュリティの設定」を押下

キャンペーンメンバー項目
携帯
キャンペーンメンバー項目に戻る

編集 項目レベルセキュリティの設定 項目アクセス許可の参照

項目の設定情報

| | |
|------------|----|
| 項目の表示ラベル | 携帯 |
| データ型 | 電話 |
| ヘルプテキスト | |
| 説明 | |
| データ所有者 | |
| 項目の利用状況 | |
| データ機密度 | |
| コンプライアンス分類 | |

④ 「参照可能」をチェック

全項目に「参照可能」のチェックがついたことを確認します。

| プロファイル別 項目レベルセキュリティ | 参照可能 |
|--|------|
| Analytics Cloud Integration User | ✓ |
| Analytics Cloud Security User | ✓ |
| Chatter Only User | ✓ |
| Company Communities User | ✓ |
| Customer Community Login User | ✓ |
| Customer Community Plus Login User | ✓ |
| Customer Community Plus User | ✓ |
| Customer Community User | ✓ |
| External Identity User | ✓ |
| High Volume Customer Portal User | ✓ |
| Identity User | ✓ |
| Minimum Access - API Only Integrations | ✓ |

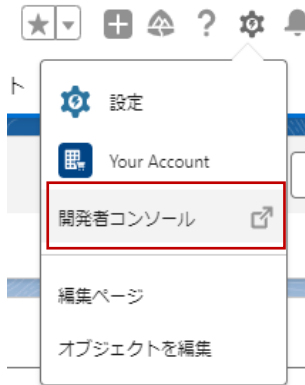
⑤ 「保存」を押下

| | |
|----------|----|
| 保存 キャンセル | |
| 項目の表示ラベル | 携帯 |
| データ型 | 電話 |

2.5. バッチ設定

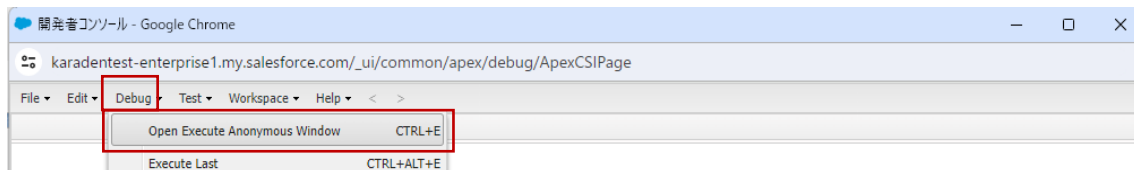
2.5.1. 開発者コンソールからバッチ設定 Window を開く

- ① 開発者コンソールを開く



- ② 匿名実行ウィンドウを開く

「Debug>Open Execute Anonymous Window」を開きます。



2.5.2. バッチ処理の登録 (スケジューリング)

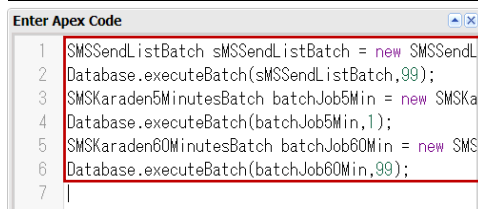
- ① EnterApexCode に実行コードを入力

以下の計 6 行の値を入力(コピー&ペースト)します。

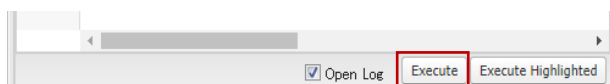
```
KaradenSMS.SMSSendListBatch sMSSendListBatch = new KaradenSMS.SMSSendListBatch(datetime.now());
Database.executeBatch(sMSSendListBatch,99);

KaradenSMS.SMSKaraden5MinutesBatch batchJob5Min = new KaradenSMS.SMSKaraden5MinutesBatch(1,datetime.now() , datetime.now().addHours(-9));
Database.executeBatch(batchJob5Min,1);

KaradenSMS.SMSKaraden60MinutesBatch batchJob60Min = new KaradenSMS.SMSKaraden60MinutesBatch(Datetime.now());
Database.executeBatch(batchJob60Min,99);
```



- ② Execute ボタンの押下



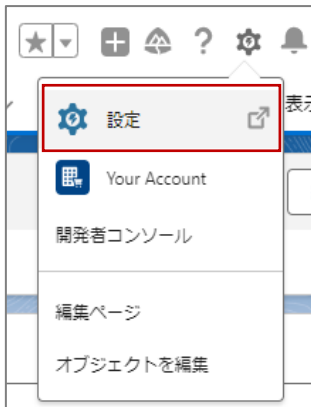
③ 実行結果の確認

「Logs」の「Status」がすべて「成功」となっていることを確認します。

| User | Application | Operation | Time | Status | Read | Size |
|-------------------------|-------------|----------------------------|--------------------|--------|--------|---------|
| karadentest partnerent2 | Unknown | Batch Apex | 2024/5/29 18:22:27 | 成功 | | 1.87 KB |
| karadentest partnerent2 | Unknown | /services/data/v60.0/to... | 2024/5/29 18:22:26 | 成功 | Unread | 7.77 KB |
| karadentest partnerent2 | Unknown | Batch Apex | 2024/5/29 18:22:26 | 成功 | Unread | 1.41 KB |
| karadentest partnerent2 | Unknown | Batch Apex | 2024/5/29 18:22:26 | 成功 | Unread | 1.5 KB |
| karadentest partnerent2 | Unknown | Batch Apex | 2024/5/29 18:22:26 | 成功 | Unread | 1.14 KB |
| karadentest partnerent2 | Unknown | Batch Apex | 2024/5/29 18:22:26 | 成功 | Unread | 1.87 KB |

2.5.3. スケジュール済みジョブの確認

① 設定画面を開く



② 「スケジュール済みジョブ」を開く

設定 ホーム オブジェクトマネージャー

スケジュール

機能設定

- スケジュール済みアラーム
 - スケジュール済みアラーム設定
- セールス
 - 商品スケジュール設定
- 環境
 - ジョブ
 - スケジュール済みジョブ

設定 スケジュール済みジョブ

すべてのスケジュール済みジョブ このページを印刷

すべてのスケジュール済みジョブ ページには、ユーザーがスケジュールしたすべてのジョブが一覧表示されます。複数のジョブ種別がこのページに表示される場合があります。権限が奪れば、スケジュール済みジョブを削除できます。

ビュー: すべてのスケジュール済みジョブ 新規ビューの作成

| アクション | ジョブ名 * | 登録実行者 | 申請済み | 開始 | 次の実行スケジュール | 種別 |
|-------|--|-------------------------|------------------|------------------|-------------------|----|
| | ReportType Edge Data Loader Job for Org: 00DF9000001HV9 | Process Automated | 2024/04/08 23:30 | 2024/04/14 11:30 | 検索のレポートタイプメタデータ | |
| 削除 | SMS 送達結果再取得 バッチ240409225617 | karadentest.enterprise1 | 2024/04/09 22:51 | 2024/04/09 23:51 | スケジュール済み Apex | |
| 削除 | SMS 送達結果初回反映 バッチ240409225617 | karadentest.enterprise1 | 2024/04/09 22:51 | 2024/04/09 22:56 | スケジュール済み Apex | |
| 削除 | SMS 予約送信 バッチ240409225617 | karadentest.enterprise1 | 2024/04/09 22:51 | 2024/04/09 22:56 | スケジュール済み Apex | |
| | SRT Semantic Graph Edge Update Job for Org: 00DF9000001HV9 | Process Automated | 2024/04/08 23:30 | 2024/06/19 5:45 | 検索の関連レポートタイプメタデータ | |

③ 「スケジュール済みジョブ」の確認

以下の三つのジョブが登録されていることを確認します。

- SMS 送達結果再取得バッチ
- SMS 送達結果初回反映バッチ
- SMS 予約送信バッチ

- ▼ スケジュール済みアラーム
 - スケジュール済みアラーム設定
- ▼ セールス
 - ▼ 商品
 - 商品スケジュール設定
- ▼ 環境
 - ▼ ジョブ
 - スケジュール済みジョブ

すべてのスケジュール済みジョブ

このページのヘルプ

【すべてのスケジュール済みジョブ】ページには、ユーザーがスケジュールしたすべてのジョブが一覧表示されます。複数のジョブ種別がこのページに表示される場合があります。権限がなければ、スケジュール済みジョブを削除できません。

ビュー: すべてのスケジュール済みジョブ | 新規ビューの作成

| アクション | ジョブ名 ↑ | 登録実行者 | 申請済み | 開始 | 次の実行スケジュール | 種別 |
|-------|--|-------------------------|------------------|------------------|------------------|----|
| | ReportType Edge Data Loader Job for Org: 00DF9000001 HxV9 | Process Automated | 2024/04/08 23:30 | 2024/04/14 11:30 | 検索のレポートタイプミタデー | |
| 削除 | SMS送達結果再取得ジョブ240409225617 | karadentest.enterprise1 | 2024/04/09 22:51 | 2024/04/09 23:51 | スケジュール済み Apex | |
| 削除 | SMS送達結果初期反映ジョブ240409225617 | karadentest.enterprise1 | 2024/04/09 22:51 | 2024/04/09 22:56 | スケジュール済み Apex | |
| 削除 | SMS予約送信ジョブ240409225617 | karadentest.enterprise1 | 2024/04/09 22:51 | 2024/04/09 22:56 | スケジュール済み Apex | |
| | SRT Semantic Graph Edge Update Job for Org: 00DF9000001 HxV9 | Process Automated | 2024/04/08 23:30 | 2024/06/19 5:45 | 検索の関連レポートタイプミタデー | |

2.6. ユーザー権限設定

KaradenSMS ユーザには「manager」と「user」の 2 種類の権限があります。

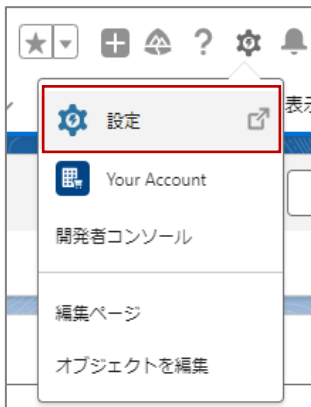
どちらも SMS 送信は可能ですが、「user」権限は SMS 設定の認証情報を編集できないなど、一部機能の制限があります。

初期設定で初めてご利用されるユーザーには「manager」権限の付与がおすすめです。
また、**システム管理者にも権限セットの付与は必要**なためご注意ください。

詳細は別資料の『操作マニュアル』をご参照ください。

2.6.1. 設定画面の「権限セット」から権限割り当てを開く

① 設定画面を開く



② 権限セットを開く

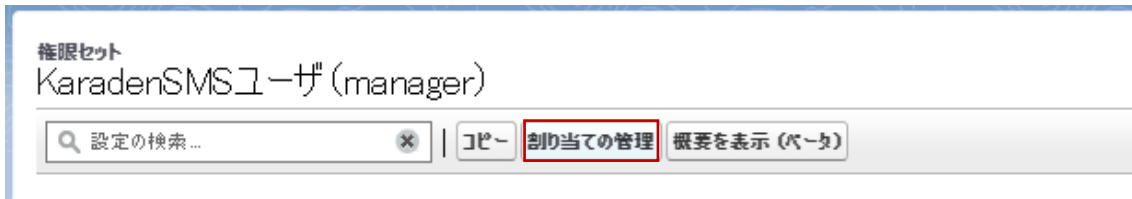


③ 付与する権限セットを選択

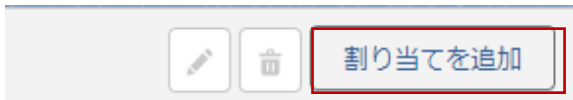
「KaradenSMS ユーザ(manager)」もしくは「KaradenSMS ユーザ(user)」を選択します。



④ 割り当ての管理を押下



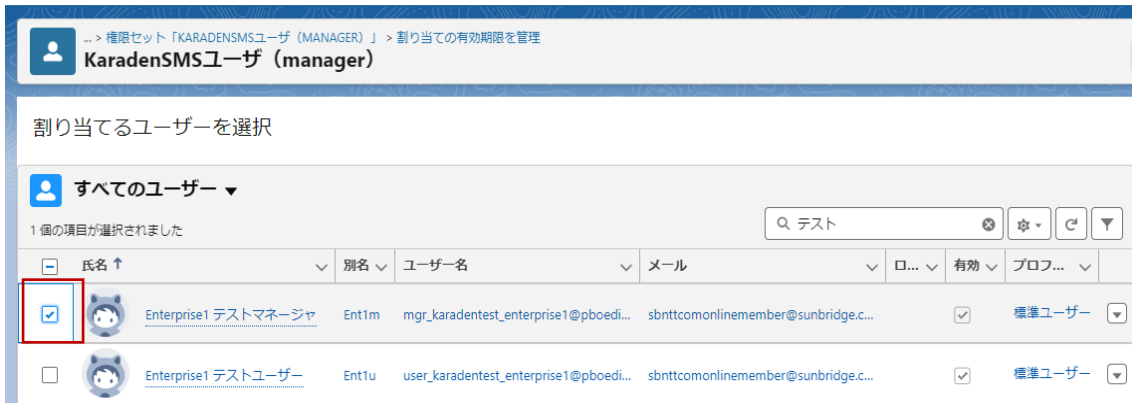
- ⑤ 「割り当てを追加」を押下



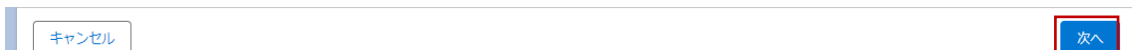
2.6.2. ユーザー権限の追加

- ① ユーザーの選択

権限セットを付与するユーザーを選択します。



- ② 「次へ」を押下



- ③ 有効期限オプションを選択

「有効期限なし」がおすすめです。

権限が不要となったユーザーからは、権限セットを削除するようにしてください。



④ 「割り当て」を押下

キャンセル

戻る

割り当て

⑤ 割り当ての確認

権限セットが正常に割り当てられたことを確認します。

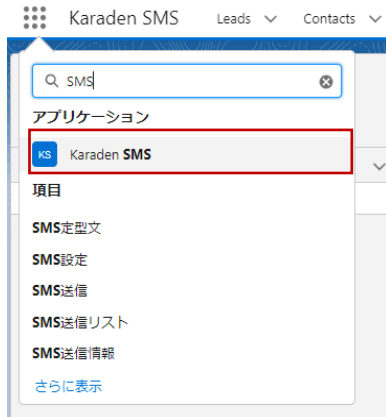
The screenshot shows a notification bar at the top with a green background and a checkmark icon, containing the text "1の割り当てに成功しました。" (Successfully assigned 1). Below the notification is a table titled "割り当ての概要" (Summary of Assignments). The table has columns for Name, User License, Validity Period, Time Zone, and Status. A single row is visible with the name "Enterprise1 テストマネージャ", user license "Salesforce", and status "Success".

| 氏名 | ユーザーライセンス | 有効期限 | タイムゾーン | 状況 |
|----------------------|------------|------|--------|---------|
| Enterprise1 テストマネージャ | Salesforce | | | Success |

2.7. SMS 設定の編集（認証設定）

2.7.1. 「SMS 設定」を開く

- ① Salesforce のアプリケーションランチャーから「Karaden SMS」を開く

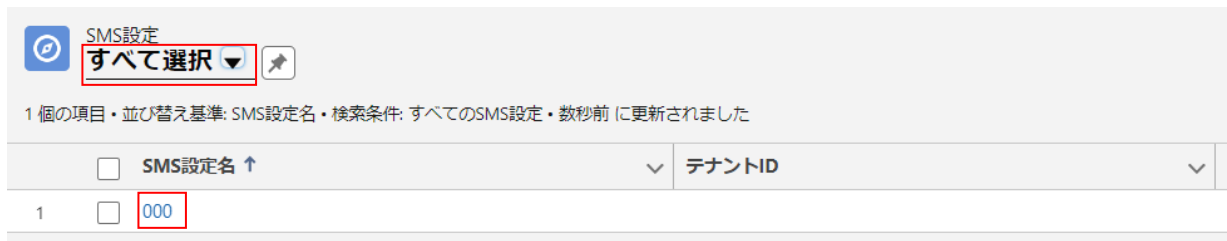


- ② ヘッダーから「SMS 設定」を開く



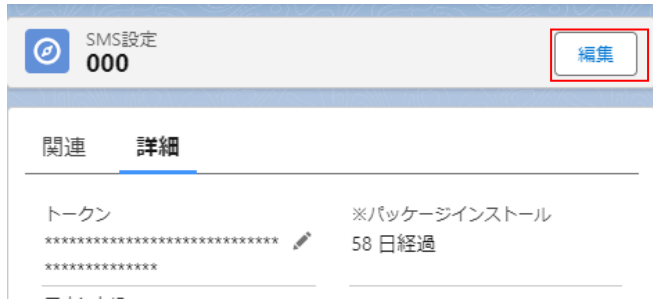
- ③ SMS 設定名を開く

SMS 設定は組織ごとに一つだけ存在し、インストール時に自動で作成されます。



※表示されない場合は「最近参照したデータ」を「すべて選択」へ変更してください。

- ④ SMS 設定の「編集」を開きます。



SMS設定
000

編集

関連 詳細

トークン ※パッケージインストール
***** 58日経過

2.7.2. 「SMS 設定」の編集

- ① 以下の「SMS 設定 項目一覧」の内、必要な項目を編集します。

Karaden SMS API より取得した、以下の項目の値を入力します。

- トークン
- テナント ID
- API バージョン
- サービス設定 ID




※その他は初期値で SMS 接続可能なため、編集は不要です。

000を編集

* = 必須情報

| | | | |
|-----------------------|------------|------------------|--------------------------|
| トークン | ***** | ※パッケージインス トール | 58日経過 この項目は保存時に計算されます |
| テナントID | | | |
| APIバージョン | 2023-12-01 | | |
| サービス設定ID | 1 | | |
| * 送達結果 初回反映 時間 (分) | 5 | | |
| * 送達結果 再取得間 隔 (分) | 60 | | |
| * 予約送信 実行間隔 (分) | 5 | | |

電話番号項目

| | | | |
|------------------------|--|--------------------|--|
| * リード電話番号項 目 | MobilePhone,phone | * 取引先責任者電話 番号項目 | MobilePhone,phone |
| * キャンペーンメン バー電話番号項目 | MobilePhone,phone | | |
| 作成者 |  12:19 , 2024/01/23 | 最終更新者 |  , 2024/03/14 10:22 |
| SMS設定名 | 000 | 所有者 |  |

<SMS 設定 項目一覧>

| No | 項目名 | 必須 | 概要 |
|----|------------------|-----------------------|--|
| 1 | トークン | | Karaden への接続情報です。 |
| 2 | パッケージインストール | | Karaden SMS がインストールされてからの経過日数が表示されます。 この項目は自動で計算され、編集できません。 |
| 3 | テナント ID | | Karaden への接続情報です。 |
| 4 | API バージョン | | Karaden への接続情報です。 |
| 5 | サービス設定 ID | | Karaden への接続情報です。 |
| 6 | 送達結果 初回反映時間(分) | <input type="radio"/> | SMS 結果取得バッチの実行間隔です。 SMS 送信後、初回の結果取得を実行します。 |
| 7 | 送達結果 再取得間隔(分) | <input type="radio"/> | SMS 結果取得バッチの実行間隔です。 「送達結果 初回反映バッチ」で結果が確定しなかった送信に対して、結果の再取得を実行します。 |
| 8 | 予約送信 実行間隔(分) | <input type="radio"/> | SMS 予約送信バッチの実行間隔です。 |
| 9 | リード電話番号項目 | <input type="radio"/> | リードに対する、宛先の携帯電話番号抽出に利用する項目です。 |
| 10 | 取引先責任者電話番号項目 | <input type="radio"/> | 取引先責任者に対する、宛先の携帯電話番号抽出に利用する項目です。 |
| 11 | キャンペーンメンバー電話番号項目 | <input type="radio"/> | キャンペーンメンバーに対する、宛先の携帯電話番号抽出に利用する項目です。 |

② 編集内容に誤りがないことを確認し、「保存」を押下します。

3. 問合せ先

.....
NTTコム オンライン・マーケティング・ソリューション
Karaden for Salesforce サポート窓口

Mail: karaden-sf-appex@nttcoms.com

※受付時間は平日の 10:00～17:30 です
.....

4. 改訂履歴

| 版数 | 改版年月日 | 改版内容 |
|---------|------------|------------------------|
| 1.0.0 版 | 2024/05/23 | 初版 |
| 1.0.1 版 | 2024/06/05 | 体裁修正 |
| 1.0.2 版 | 2024/06/27 | インストール手順更新 |
| 1.0.3 版 | 2024/12/19 | 本書を Salesforce 設定部分に限定 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

**『Karaden for Salesforce
初期設定マニュアル』**

発行日:2024 年 12 月 19 日

発行元:NTT コム オンライン・マーケティング・ソリューション株式会社

※本書は、法律の定める場合および権利者の承諾のある場合を除き、
いかなる方法においても複写・複製をすることはできません。